

■学校教育法施行規則第百六十五条の二第一項により定める方針

■教育課程の編成及び実施に関する方針【カリキュラム・ポリシー】

教育学部（教員養成課程、教育支援専門職養成課程）

愛知教育大学は、広域の拠点的作用をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身につけた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成し、ディプロマ・ポリシーに基づいた学生を育成するために、以下の科目等で教育課程を編成・実施します。

- ◎大学での学びの入り口として、深い教養を身に付ける必要感や目指す教師及び専門職の価値を認識し、主体的な問題発見及び問題解決能力を育成するための基礎教養教育科目
 - ・多様な学修歴をもつ入学者に対応できるように、大学生活や社会に入る準備段階としての学修意欲を高め、学習規律を身に付ける【初年次演習】を設定します。
 - ・学校現場で求められている「課題を発見する力」「情報を読み取る力」「複眼的に物事をとらえる力」「他者と協働する力」「解決に導く力」等の主体的な問題発見及び問題解決能力や能動的な学修活動能力を育成する【課題探究科目】を設定します。
- ◎教師及び教育を支える専門職等に必要な資質・能力の基礎を育成するための教師教養科目
 - ・教師教養科目として、特別支援教育、外国人児童生徒支援教育、危機管理等に関する【現代的教育課題対応科目】を設定します。
 - ・子どもの生活実態を知ったり、子どもとのコミュニケーション能力を養ったり、感性を磨くなど、教員等としての実践力を高めることを目的に、附属学校や国内外の連携協力校、地域社会等の協力を得て実施する【実践力育成科目】を設定します。
- ◎各課程において教職または教育支援専門職としてのキャリアの形成及びその専門性を高めるための専門教育科目
 - ・学校教育とそれを支える分野の理論と実践に関わる知識と経験を修得する【専門教育科目】（「教科研究科目」「専攻科目」「教職科目」「教科又は教職に関する科目」「教育学基礎科目」「教育支援科目」等）を設定します。
- ◎大学での学びと実践を結びつけるための実習科目
 - ・教員養成課程では、身に付けた専門性を試す場、自らを振り返る場として、3・4年次に【主免実習】【隣接校実習】等を設定します。
 - ・教育支援専門職養成課程では、支援の実際を学び、知識と技術を統合する場として【心理臨床・実践領域科目】【社会福祉実習】【学校・自治体インターンシップ】等を設定します。
- ◎大学での学びの集大成としての卒業研究
 - ・専門分野に関わり、自ら研究テーマを設定し、文献調査、実地調査、質問紙調査、実験、制作などを通して学術的に探究し、まとめ、発表する【卒業研究】を設定します。

大学院教育学研究科 修士課程

愛知教育大学は、広域の拠点的作用をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身につけた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成するために、教育学研究科修士課程では、児童生徒に関する喫緊の教育課題や指導法の改善等の研究を行いつつ、各自の専門に関する幅広い知識や深い理解を強みとし、基礎的学問分野も含め、教科専門ならびに教育実践に関わる研究能力を有する教員や専門職の育成をめざし、以下の科目等で教育課程を編成・実施します。

- ◎教育学の高度な専門的知識を身につけるための教育学領域・教育心理学領域の科目
- ◎高度な実践的指導力を身につけるための実践研究の科目
- ◎自専攻の専門性及び研究能力を高めるための専攻科目
- ◎修士論文の作成等に関する研究指導を中心とした特別研究科目

大学院教育実践研究科 教職大学院の課程

愛知教育大学は、広域の拠点的作用をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身につけた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成するために、教育実践研究科（教職大学院）では、自らの教育実践を理論に基づき振り返ることができる実習を教育課程の中心に置くことにより、理論と実践の往還を持続的に発展させていくことを基本的な教育方法とし、以下の科目等で教育課程を編成・実施します。

- ◎教職の基本となる5領域を学ぶための共通科目
- ◎各履修モデルの専門性を高めるための専門科目
- ◎理論と実践の融合をはかるための実習科目

大学院教育学研究科 後期3年博士課程

共同教科開発学専攻における教育は、授業科目の履修と学位論文の作成に関する指導によって行われます。本共同専攻では、子どもたちを取り巻く環境を視野に入れ、教科との関わりの中で学校教育が抱える複雑化し、多様化した諸課題に対応した教科開発学の分野における研究を行いつつ、専門に関する幅広い知識や深い理解に基づき研究を遂行する能力及び実践力を有する大学教員をはじめとした研究職を志向する者の育成をめざし、以下の科目等で教育課程を編成し実施します。

- ◎教科開発学の原理的諸課題や教科開発学の研究方法論を習得したり、大学教員としての教育実践力、教員FD等、実践的諸課題を探究したりするための専攻基礎科目
- ◎教育環境学と教科学の先進的かつ多様な知見を習得するとともに、その知見を教科開発、教育方法、教材開発などに活用することを追究するための専攻分野科目
- ◎教員から提示された研究課題や自己の研究課題について、成果発表を通じた学生自身の課題追究、各学生の研究進捗状況をフォローアップするための専攻応用科目

特別支援教育特別専攻科（特別支援教育専攻）

愛知教育大学は、広域の拠点的役割をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身につけた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成するために、特別支援教育特別専攻科（特別支援教育専攻）では、知的障害者、肢体不自由者及び病弱者の教育領域を担当できる教員を養成することをめざし、教育課程を以下の科目等で編成・実施します。

- ◎特別支援教育の基礎理論に関する科目
- ◎特別支援教育領域に関する科目
- ◎免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目
- ◎心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習